

令和6年10月定例教育委員会会議録

1. 日 時 令和6年10月17日（木）午後2時30分～午後3時5分
2. 場 所 岸和田市役所新館4階 第1委員会室
3. 出席者
教育長 大下 達哉 教育長職務代理者 植原 和彦 委 員 谷口 馨
委 員 野口 和江 委 員 和田 郁美
4. 事務局出席者
教育次長兼教育総務部長 藤浪 秀樹／学校教育部長 長岡 英晃
生涯学習部長 池内 正彰／総務課長 柿花 真紀子
学校適正配置推進課長 西河 鉄二／学校給食課長 寺埜 朗
学校管理課長 松下 英俊／産業高校学務課長 橋本 純／学校教育課長 松本 秀規
人権教育課長 松本 真里／生涯学習課長 井出 英明
スポーツ振興課長 河内 みどり／郷土文化課長 井上 慎二／図書館長 宇野 義文
総務課主幹 二宮 明生

開会 午後2時30分

前回会議録について承認された。本会議録署名者に和田委員を指名した。

傍聴人0名。

○大下教育長

ただいまから、10月定例教育委員会会議を開催します。

報告第63号 令和7年度 市立幼稚園の3歳児申込状況について

○大下教育長

報告第63号について、説明をお願いします。

○柿花総務課長

報告第63号につきましては、令和7年度市立幼稚園の3歳児申込状況についてです。

市立幼稚園9園で実施しました令和7年度の3歳児の申込状況につきまして、願書の受付は令和6年9月11日（水）、12日（木）の2日間で行いました。また定員を超える申込があった場合の公開抽選を、令和6年10月2日（水）山直北幼稚園で行う予定でしたが、当日、実際の抽選希望者数が22名となり、25名の定員の範囲内となりましたので、結果として抽選の実施はありませんでした。

施設ごとの申込受付等の状況につきましては、25名の定員を超える申込があったのが山直北幼稚園で、事前の辞退者が1名、当日欠席者4名がございましたので、抽選は実施せず、残る

申込者 22 名がそのまま内定しました。

また、参考に、認定こども園の教育認定枠である 1 号認定の 3 歳児の申込受付状況等も載せています。27 名の申込に対し抽選希望者が 26 名で、抽選の結果、25 名が内定し、1 名のみ抽選で落選となった状況と聞いております。認定こども園で落選された 1 名は、幼稚園の 2 次募集も可能ですが、そのまま認定こども園での待機を希望されたと聞いております。

10 月 16 日から受入枠の残っている全園で随時募集をし、希望者を受入れいたします。

その他欄では、旭・太田こども園の 4・5 歳児の教育認定枠の受付状況も掲載しています。旭幼稚園から認定こども園への転園を希望された方、継続数と表現していますが、現 3 歳児で 25 名、現 4 歳児で 21 名の方については、希望通りに認定こども園の 4 歳児・5 歳児として全員入園できるとなっております。

別紙として、参考に幼稚園の 3 歳児募集受付状況の経年変化を添付しています。全体の傾向としては、令和 4 年度募集分からは全園抽選未実施となっております。報告は以上です。

○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○和田委員

山直北幼稚園の事前の辞退者と当日の欠席者の理由は何か把握されているのでしょうか。

○柿花総務課長

特段理由を聞いていませんが、園より電話連絡を入れてもらったところ、保護者より抽選の参加は見送るとの回答があったと伺っています。過去には、抽選があるなら、他園を選択しますという保護者もいらっしゃいました。

○野口委員

その他欄の内容ですが、旭・太田こども園の 4 歳児の待機 1 名とは、新たな申込者として 1 名の申込があったとのことなのでしょうか。

○柿花総務課長

旭幼稚園からの継続希望園児の 25 名が優先的に入園しますので、当初から空き枠がなく待機枠での募集でした。そこに応募された方です。旭幼稚園からの継続希望者に辞退者が出れば、入園が可能となります。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第 64 号 絵本の寄贈について

○大下教育長

報告第 64 号について、説明をお願いします。

○松下学校管理課長

報告第 64 号につきましては、絵本の寄贈についてです。

寄贈品名はノンタン絵本 全 23 巻で換算額は 16,390 円です。

寄贈目的は園児の読書活動に使用のためです。

寄贈者はリスペクトカンパニー様で、春木に所在する事業所ですが、その代表の方が元幼稚園の先生であり、幼児教育に熱心で岸城幼稚園の園長が以前に春木校区にある幼稚園に在籍し

ていた時から深い関わりがあり、地域貢献したいと、この度、岸城幼稚園に寄贈していただいたものです。

寄贈年月日は令和6年9月18日で、寄贈品の写真は別紙のとおりです。報告は以上です。

○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第65号 令和6年度「人権週間」(12月4日～10日)に関わる行事の実施について

○大下教育長

報告第65号について、説明をお願いします。

○松本人権教育課長

報告第65号につきましては、令和6年度「人権週間」(12月4日～10日)に関わる行事の実施について、3点ご報告させていただきます。

1点目、「人権を考える市民の集い」は、12月7日(土)14時から16時、マドカホールで開催します。今年度は、「ヒューマンライツトーク&コンサート」です。音楽と人権をテーマにして、生演奏とトークで進めるコンサートとなっております。

別添チラシを配付させていただきました。お時間がありましたらぜひご参加ください。

2点目、「人権を守る作品展」は、12月6日(金)から8日(日)10時から17時まで、マドカホール1階展示場で、全小中学校、産業高等学校の児童生徒の人権標語と人権ポスター、園児、小中学生の写真パネル、夜間学級の鉛筆ポスターなどの展示をします。

また、巡回人権を守る作品展は、記載の日時と会場で行います。

3点目、人権週間記念品として、子どもたちの作品の中から選ばれた標語1点とポスター6点を印刷したクリアファイルを予定しています。

委員の皆様には、参考までに昨年のもので配付させていただいております。子どもたちが毎日使い、日常的に作品に触れることができるため、毎年、活用をいただいております。

幼稚園から小学校、中学校、産業高等学校の幼児児童生徒及び全教職員1人1枚、12月に配付を予定しております。報告は以上です。

○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○谷口委員

標語や人権ポスターは例年よく考えられた作品で感心しています。クリアファイルだけでなく、市民の方により広く知ってもらうための手法を検討頂きたいと思います。

○松本人権教育課長

ポスターをラミネート加工したものを市民センターに掲示し、広く知ってもらおうと思います。また、人権冊子「なかま」への掲載や、市のホームページや広報にも掲載を依頼しております。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第 66 号 第 44 回 市民スポーツカーニバルの開催について

○大下教育長

報告第 66 号について、説明をお願いします。

○河内スポーツ振興課長

報告第 66 号につきましては、第 44 回 市民スポーツカーニバルの開催についてです。

毎年、11 月 3 日にまなび中央公園スポーツ広場におきまして、子どもから高齢者までスポーツを楽しんでいただけるよう、各種団体にご尽力いただき開催しているイベントです。別紙①は当日のプログラムです。

昨年と異なるのは、午後のパン食い競走です。小中学生を対象に先着 300 人とさせていただきます。周知につきましては記載のとおり、広報きしわだ 10 月号や市のホームページの他、回覧板や町会掲示板などを活用し、地域での PR も進めているところです。報告は以上です。

○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。全校区からの参加があるのでしょうか。

○河内スポーツ振興課長

全校区から参加頂く予定です。

○植原教育長職務代理者

協賛されるスポーツリーダークラブはどのような団体でしょうか。

○河内スポーツ振興課長

平成元年に地域及び職場でのスポーツの核となるリーダーを育成する目的で開催したスポーツリーダー養成講座の修了者で組織された、地域のスポーツ振興にご尽力頂いている団体です。以前はペタンク等のイベントを実施してきていました。近年は、会員の高齢化やコロナにより活動が中断されていましたが、イベントの際にご協力頂ける団体です。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第 67 号 ジャパンカップ BMX レーシング 2024 ・ JOC ジュニアオリンピックカップ BMX レーシング 2024 の開催について

○大下教育長

報告第 67 号について、説明をお願いします。

○河内スポーツ振興課長

報告第 67 号につきましては、ジャパンカップ BMX レーシング 2024 ・ JOC ジュニアオリンピックカップ BMX レーシング 2024 の開催についてです。

日本トップレベルの BMX の大会が、昨年に引き続き、春木若松町のサイクルピア岸和田 BMX コースで開催されます。主催は、公益財団法人日本自転車競技連盟です。本市では 2027 年にワールドマスターズゲームズ (WVG) 関西 2027 の BMX レーシングを開催することから、BMX の競技人口の増加と WVG 開催への気運醸成をめざし、国内最高峰の大会を間近で見学できることを PR します。

期日は 11 月 10 日 (日) で、前日の 9 日 (土) は公式練習日で、見学が可能です。入場は無

料です。周知につきましては記載のとおりです。また、小中学生にはちらしを配布します。報告は以上です。

○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○和田委員

観覧席はあるのでしょうか、また、定員はあるのでしょうか。

○河内スポーツ振興課長

無料のコーナーもあります。特に定員も設けておりません。自由にお入り頂くことが可能です。

○野口委員

BMX コースが出来て以降、BMX に参加する子どもの人数は増えているのでしょうか。BMX を経験する教室といった機会もあるのでしょうか。

○河内スポーツ振興課長

人数の増減は把握できておりませんが、クラブでは保険加入をして会員になれば教えてもらうこともでき、エリート選手も育っています。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第 68 号 特別展「海のめぐみをいただきます！」の開催について

○大下教育長

報告第 68 号について、説明をお願いします。

○井上郷土文化課長

報告第 68 号につきましては、特別展「海のめぐみをいただきます！」の開催についてです。

自然資料館では、令和 6 年 11 月 2 日（土）から令和 7 年 1 月 13 日（月・祝）までの日程で、特別展を開催します。

今回の展示は、私たちは日々の食生活の中で、海産物の恩恵をたくさん受けていますが、そうした海産物が海の中で実際にはどのような姿をしていてどのようにくらしているのか、そしてどのようにして食べ物へと加工されるのかはよく知られていません。この展示は、加工された海産物の代表として「鰹節」、「アサリのむき身」、「塩蔵ワカメ」の 3 つを設定し、それらのキャラクターが「海での暮らし=環境と生態」、「加工のひみつ」、「水産業の仕事」を紹介する内容となっています。これにより、毎日食べている食材の中から新しい発見を生み出し、海産物の形や生態、食との関わりについて多角的に学ぶ機会にしたいと考えています。

この展示の中心となっているのは、現在は東海大学の教員をされている方が、海について考える場を提供し、余裕教室の有効活用もめざして約 7 年前に開発された巡回展キットです。ダンボール製で運搬や組み立てがしやすい仕様でつくられていますので、これまで 40 ヶ所以上の学校や博物館で活用されてきました。今回の特別展は、海産物とのつながりが大阪でもとくに強い泉州地域を会場とすることから、本市独自の展示として大阪湾の生物やそれを使った郷土料理、漁業についても紹介する内容を加えて実施するものです。

周知方法は、広報きしわだ 11 月号、市ホームページ、SNS、ポスター、チラシの配布を行い

ます。また、開催準備のため11月1日（金）は臨時休館します。報告は以上です。

○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

市内の小学校でも、希望があれば、キットをお借りすることはできるのでしょうか。

○井上郷土文化課長

これまでも公立の小学校、中学校、高等学校でも開催された実績もありますし、展示に必要なスペースが教室の広さのサイズなので、申込をすれば、利用させて頂くことは可能です。

○植原教育長職務代理者

巡回展キットの製作者である渡辺先生の講演は予定されていないのでしょうか。また、大阪
市立自然史博物館と兵庫県立人と自然の博物館からはどのような協力を頂いているのでしょ
うか。

○井上郷土文化課長

渡辺先生の講演は予定されていません。協力内容については、どちらも魚や海洋生物の剥製
や標本をお借りします。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

以上で全ての案件が終了しましたが、他に何かございませんか。

ないようですので、これをもちまして本日の定例教育委員会会議を閉会します。

閉会 午後3時5分

本会議録に相違ないことを認め署名する。

教育長

署名委員